

名大の時間

名寄の魅力

間もなく一年半になります。この大学で

の学びやサークル活動、アルバイトなどを通して、多くの出会いや気づきがありました。

アルバイトについて

では、昨年の秋ごろ、大学の掲示板で観光協会の求人を見つけて、そこに書かれていた、ここでしか経験ができないと思われる素敵な仕事の説明に惹かれ、その日のうちに応募しました。

た。

その内容は、名寄を訪れた観光客への案内、海外からの観光ツアー客への餅つきやそば打ち体験などのお手伝い、お祭りの準備などです。

夏に咲き誇る大輪のひまわり、冬に冷たい空気の中、きたすばるで見たオリオン座をはじめとする夜空に瞬く数々の星や日本一と言われる雪質、アスパラやスイートコーン、もち

米などの美味しい農作物、各種の祭りとい

った、多くの自然や食、地域の魅力に気づくとともに、イベントは、企画・運営を行う社員さんや地域の人々の裏方としての努力があつて実現していると、身をもって知ることができました。

そして、学校での学びとアルバイトで得た知識や経験は、つながる部分が多くありました。例えば



「農と食」、「地域との協働」、「地域看護」といった科目の講義内容は、名寄の気候の特徴や地理、歴史、この地域の魅力と大きく関係してました。さらに、観光客の心に響く伝え方を考

えることは、看護で学ぶコミュニケーションを活用することができると思いました。

そのほか、英会話サークルでの地域で暮らす外国人との交流や、昨年の夏に参加したJICAスタ

ディツアーもまた、名寄市立大学だからこそできた、貴重な経験だと思っています。

このように、大学とともに、地域で暮らす方、時には観光客の方から地域の魅力を得て、充実した1年半でした。多くの出会いや気づき、名寄で暮らす地域の方の支えに感謝しながら残りの大学生活も一日一日を大切に過ごしていきたいです。

看護学科2年

菊池雪花

私が生まれ育った札幌を離れ、名寄で始まった大学生活は